

(別紙 1-1)  
2023 年度の事業報告書

2023年 1 月 1 日から 2023年 12 月 31 日まで特定非営利活動法人日本芸術家協会

## 1 事業の報告

コロナ禍も第5類に変更になり、本協会の主たる事業である展覧会開催事業も再開されたが、参加者、観覧者は、コロナ禍前の水準まで至っていないのが現状であり、この間も従来通り普及活動は続けてきた（スケッチ会を除く）が、参加者の減少は残念ながら元に復帰していない。

この原因は、会員の高齢化、若い世代の嗜好の多様化などが考えられる。

広報・啓発活動の方法は従来の紙媒体やホームページだけでなく、新しいメディア等の広範な利用を考える時期に至っている。

JAGの全般の活動は下記の表の通り。

## 2 事業の実施に関する事項

### 特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	活動計算書の事業費の金額 (単位：千円)
①展覧会の開催事業	2023春季JAG 展&小品展。	(A) 4月18日-23日 (B) 横浜市民ギャラリーあざみ野 (C) 50名	(D) 一般、会員 (E) 150名	430
	第46回JAG展。公募展として一般より作品を募り、会員と共に芸術文化への研鑽をはかる。	(A) 11月9日-16日 (B) 東京都美術館（上野） (C) 80名	(D)公募、会員 (E)200名	1,945
②普及事業	絵画教室 (絵画ボランティア)	(A)毎月1～2回開催 (B) 青葉区区民センター（田奈ステーション）	(D) 一般、会員 (E) 5-6名各	
	人物画制作特別企画	(A) 毎月2回 (B) 横浜市民ギャラリーあざみ野（アトリエ）	(D) 一般、会員 (E) 各会15-20名	

	水彩画同好会	(A)各教室：金曜日と火曜日月1～2回	(D)一般、会員 (E)約10名	
	絵画芸術を考える会	(A)毎月2回 (B)横浜市民ギャラリーあざみ野(アトリエ)	(D)一般、会員 (E)～10名	
③広報啓発事業	ホームページに展覧会開催他、活動スケジュール広報、および展覧会展示全作品の写真掲載	(A)2023 春季 JAG 展、第 46回 JAG 展出品作品掲載、過去ログ作品閲覧は通常通り (B) <a href="https://www.jag-ten.jp">https://www.jag-ten.jp</a> (C)2名	(D)会員、一般、公募 (E) SNSによる多方面への認知、確認、応募のきっかけづくり、諸活動の有益な導入の情報発信を目指す	187

(別紙-2)

2023年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録

2023年12月31日現在

特定非営利活動法人日本芸術家協会

科目・摘要	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	0		
普通預金	798,800		
郵便貯金	13,599		
会費未収金	40,000		
春季展未収金	0		
前払費用	140,000		
流動資産合計		992,399	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産の部 合計			992,399
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	0		
会費前受金	70,000		
源泉預り金	17,442		
流動負債合計		87,442	
2 固定負債			
固定負債合計	0		
負債の部 合計			87,442
正味財産			904,957

(別紙-3)

2023年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

2023年12月31日現在

特定非営利活動法人日本芸術家協会

科 目	金 額 (単位：円)		科 目	金 額 (単位：円)	
I 資産の部			II 負債の部		
1 流動資産			1 流動負債		
現金	0		会費前受金	70,000	
普通預金	798,800		源泉預り金	17,442	
郵便貯金	13,599				
会費未収金	40,000		流動負債合計		87,442
春季展未収金	0				
前払費用	140,000	992,399	2 固定負債	0	
流動資産合計			固定負債合計		0
			負債の部 合計		87,442
2 固定資産	0				
固定資産合計		0	III 正味財産の部		
			前期繰越正味財産	1,706,743	
			当期正味財産		
			増加額 (減少額)	-801,786	
			正味財産合計		904,957
資産の部 合計		992,399	負債・正味財産の合計		992,399

(別紙-4)

2023年度 特定非営利活動に係る事業活動計算  
書2023年1月1日～2023年12月31日まで  
特定非営利活動法人日本芸術家協会

科 目	金 額 (単位：円)	
I 経常収益の部		
1 入会金・会費収益		
入会金	110,000	
会費 (年会費、維持費、他)	2,058,000	
利息	10	2,168,010
2 事業収益		
展覧会開催事業 (春季展)	442,000	
展覧会開催事業 (46回JAG展)	114,000	
レセプション	208,000	764,000
経常収益合計		2,932,010
II 経常費用の部		
1 事業費		
展覧会開催事業 (春季展)	430,343	
展覧会開催事業 (45回JAG展)	1,945,126	
普及事業	0	
広報啓発事業	186,919	2,562,388
2 管理費		
業務委託費 (会計、事務局)	960,000	
印刷費 (本部)	210	
会議費	20,064	
事務用品費	98,377	
通信費	49,590	
旅費交通費	0	
雑費	43,167	
慶弔費	0	1,171,408
経常費用合計		3,733,796
当期経常増減額		-801,786
III 経常外収益の部		
経常外収益合計		0
IV 経常外費用の部		
1 固定資産取得支出		0
経常外費用合計		0
当期正味財産増減額		-801,786
前期繰越正味財産額		1,706,743
次期繰越正味財産額		904,957



(別紙-6)

監査報告書

令和 6年 2月 8日

特定非営利活動法人

日本芸術家協会

理事長 納富 誠 殿

特定非営利活動法人

日本芸術家協会

監事 中野富夫

監事 月黒 勲

\* 捺印省略

特定非営利活動法人日本芸術家協会の令和5年度(令和5年1月1日～令和5年12月31日)の理事業務執行状況及び財産の状況について監査いたしましたので、次の通り報告いたします。

1 監査報告

・理事の業務執行状況

理事の業務執行状況が、法令その他の規則等に照らして妥当か否かを検討した。

・財産の状況

会計帳簿等を監査基準に基づき実査し、収入と支出の整合性、計算書類の正確性を検討した。

2 監査報告

・理事の業務執行状況

理事の業務執行状況が、法令その他の規則、定款に反する違法、不当なものはないことを認める。

・財産の状況

資金収支計算書、事業活動収支決算書は、関連する法令及び通知に従い、当協会の収入と支出の状況を正しく示しており、適正であることを認める。

以上